

# 神戸観光局

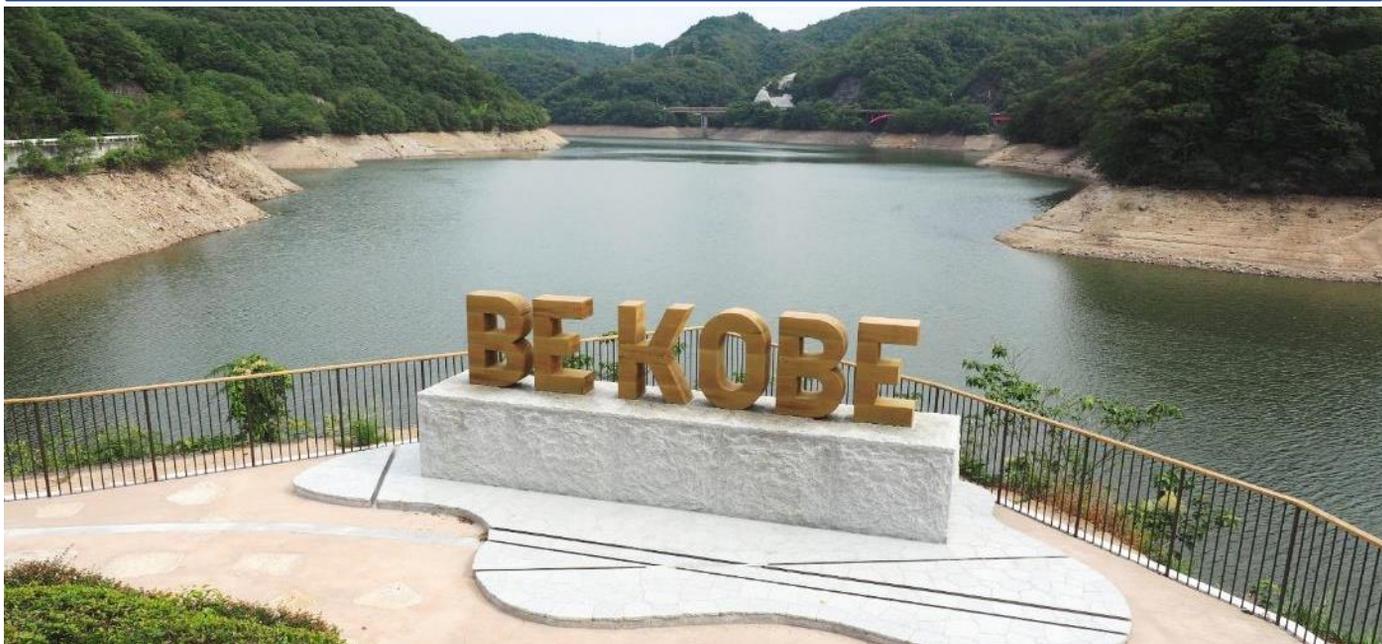
## NEWS LETTER

vol.15 (2022.6.10)

### CONTENTS

- P.1 KOBE観光スマートパスポートが期間限定で半額に！
- P.2 観光イベント開催状況（4～6月）
- P.3 こうべ旅、兵庫デスティネーションキャンペーン
- P.4 令和4年度 公民共創実施事業が決定！
- P.5 教育旅行誘致の取り組み、海外現地状況
- P.6 神戸フィルムオフィス通信

- P.7 神戸空港で「コンベンション都市・神戸」の発信スタート！
- P.8 神戸観光局会員紹介
- P.9 クルーズ船の運航情報
- P.10 令和4年度神戸港オリエンテーション、神戸港初入港船の歓迎セレモニーを実施
- P.11 知れば、なるほど船の旗【コラム】



## KOBE観光スマートパスポートが期間限定で半額に！

～今こそ神戸を遊びつくそう！～ぐるり旅KOBEキャンペーンが開催中！！

市内観光施設を中心とした周遊促進による経済波及効果の向上を目的として、5月14日（土）より、当局と神姫バス様と連携し、神戸市内の対象観光施設を周遊できる『KOBE観光スマートパスポート』と市街地の主要観光エリアを結ぶ「シティーループ」・「ポートループ」に1日乗り放題のチケット『Kobe 1-day loop bus ticket』がそれぞれ半額で購入いただける『ぐるり旅KOBE』キャンペーンを実施しています。



【販売期間】5月14日（土）～10月31日（月）

※販売期間中であっても、それぞれ予定販売枚数に達した時点で販売終了

【販売内容】

(1) KOBE観光スマートパスポート（市内49施設で使える電子周遊パスポート）

- ①価格：プレミアム1day 1,800円（通常価格3,600円）、プレミアム2day 2,950円（通常価格5,900円）
- ②予定販売枚数：2万4千枚（2券種合計）
- ③公式HP：<https://www.feel-kobe.jp/smartpass/>

(2) Kobe 1-day loop bus ticket（シティーループ、ポートループ、神姫バスの路線バス（山手線・神戸空港線を含む神戸中心エリアを運行する路線バス）が1日乗り放題の乗車券）

- ①販売価格：大人350円（通常価格700円）
- ②予定販売枚数：3万枚
- ③公式HP：<https://www.shinkibus.co.jp/bus/cityloop/>

※その他詳細は各ホームページをご覧ください。

# 観光イベント開催状況（4～6月）

## 観光イベントも徐々に再開、街に賑わいが戻り始めました！

コロナ禍以降、大型イベントの開催中止または延期をせざるを得ない状況が続いていましたが、4月以降、大型の観光イベントも徐々に復活。直近に開催された当局が関係したイベントの様子をお伝えします。

### インフィオラータこうべ2022

道路や広場に花びらなどにより絵模様を描き鑑賞するイベント「インフィオラータこうべ」。まちをチューリップの花びらで彩る神戸の春の風物詩は過去2回、新型コロナウイルスの影響で中止。今回3年ぶり24回目の開催が叶いました。

市内3会場で開催され、20万人を超える方にお越しいただきました。

#### 【開催期間】

- ・元町あなもん：4月23日（土）・24日（日）
- ・北野坂：4月29日（金・祝）～5月1日（日）
- ・北神戸：4月29日（金・祝）・30日（土）



↑インフィオラータ北野坂会場の様子

### KOBE元気まつり2022

神戸まつりの代替事業として、今年は「KOBE元気まつり2022」がメリケンパークで開催され、ステージイベントの他、各地域のPRや物販の出展が行われました。神戸観光局ブースでは神戸観光局及び神戸フィルムオフィスのSNSアカウントをフォローすると参加できる宿泊券等が当たる抽選会を行い、2日間で延べ1,260名の方に参加いただきました。

また、初日にノエビアスタジアム神戸場外芝生広場では3年ぶりにヴィッセル神戸様の協力イベントとしてサンバステージも行われ、大いに盛り上がりました。

【開催期間】 5月14日（土）・15日（日）

【開催場所】 メリケンパーク

【公式HP】 <https://kobe-matsuri.com/>



↑サンバステージの様子

### KOBE KITANO INTERNATIONAL FESTIVAL 2022

2月に開催延期となりました「神戸北野春節祭」の延期イベントとして、風見鶏の館前でステージイベント、ポチ袋くじの販売等が行われ、2日間で5,600名の来場者が訪れました。中国獅子舞のほか、インド舞踊、ペルシャ音楽、JAZZなど北野らしい国際色溢れるステージに地元の人々も訪れ、インターナショナルな雰囲気に包まれました。

【開催期間】 5月21日（土）・22日（日）

【開催場所】 北野町広場（風見鶏の館前）

【公式HP】 <https://www.shunsetsusai.com/>



↑バランスパフォーマンスのステージ

### 端午節 春節祭りターズ

旧暦5月5日の『端午（たんご）』は、春節と中秋節に並ぶ中国の三大節句の一つとされています。今年は6月3日が端午にあたり、南京町では週末にイベントが開催されました。

端午節に食べる習慣のあるチマキが各店舗で提供されたほか、2年続けてステージが中止となった春節祭に出演を予定していた団体による獅子舞や音楽、舞踊などのパフォーマンスが行われ、多くの来場者で賑わいました。

【開催期間】 6月4日（土）・5日（日）

【開催場所】 南京町広場

【公式HP】 <https://www.nankinmachi.or.jp/>



↑南京町広場での獅子舞

## 神戸の魅力を堪能できる特別感あふれるツアーを開催しました

神戸を彩る特別感のある体験型プログラム「こうべ旅/Travel KOBE」を立ち上げて2年目を迎えました。4月～5月に開催した春のプログラムでは、航空業界応援企画として、元エアライン機長と航空パイロット体験や、「まぼろしのイチゴ」と呼ばれる二郎（にろう）いちご狩り、昭和風情の残る古き良き塩屋のまちあるきやなど、春のおでかけシーズンにぴったりのプログラムをご用意しました。参加者からは、「未来に向けて大事なものを残していく事の大切さを感じることができました。」のようなコメントもいただき、皆様の心に残る神戸の体験ツアーをご提供することができました。また、前身のおとな旅、前回の秋プログラムと、回を重ねるごとに、神戸市外の参加者の割合(今回は60%)も増えてきており、こうべ旅の認知の高まりも感じることができました。

春プログラム 4コース 9本  
 定員：94名 申込者数：90名 参加率：96%



二郎いちご狩りといちごスイーツ

昭和風情の塩屋めぐり

## 兵庫デスティネーションキャンペーン

### 兵庫テロワール旅 – 私の感動、その先へ。 –

兵庫デスティネーションキャンペーン協議会とJRグループでは、2023年7月～9月に「兵庫デスティネーションキャンペーン」を開催します。それに先駆けて、2022年7月～9月に「兵庫テロワール旅 – 私の感動、その先へ。 –」をキャッチコピーとして、プレキャンペーンを開催します。「テロワール」とは「土地の個性」を意味するフランス語であり、兵庫五国の風土に育まれた「食」や、歴史・文化・産業に根差した本物の「体験」が味わえる質を重視したコンテンツを提供します。

キャンペーン期間：プレキャンペーン 2022年7月1日（金）～9月30日（金）  
 実施主体：兵庫デスティネーションキャンペーン推進協議会（県、観光関係団体、事業者など39団体）



「風見鶏の館」非公開部屋見学と兵庫の食材を使ったランチ

神戸ビーフの歴史・焼き方を学び、味わう

豚饅頭発祥の地「老祥記」での豚まんづくり体験

# 令和4年度 公民共創実施事業が決定！

## 令和4年度「公民共創事業」の実実施事業が決定しました

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要の回復など、Withコロナ期の観光課題の解決や滞在型観光の促進に資する新事業の提案を民間事業者から募集する「公民共創事業」について、「神戸夜市の開催」と「その他」事業の公募・審査を行い、令和4年度の実実施事業が決定しました。

※各事業の実実施時期や内容については、天候や新型コロナウイルス感染症の状況などにより変更となる場合があります。

<神戸夜市>

<b>事業①</b>	<b>お化けと戯れる有馬夜市</b>
<b>事業者名：時期</b>	(一社) 有馬温泉観光協会 : 令和4年7月下旬～9月中旬
<b>概要</b>	<u>①リアル&amp;バーチャルお化け屋敷体験ラリー</u> 有馬中心部の坂道や路地で、AR技術を活用しお化けや妖怪に出会うホラーラリーを開催 <u>②お化け屋敷体験バル</u> 飲食店をお化け屋敷に見立て、ちょっと怖いメニューなどを提供
<b>事業②</b>	<b>KOBE NIGHT FES</b>
<b>事業者名：時期</b>	KANSAI 食 FES実行委員会 : 令和4年11月頃
<b>概要</b>	<u>①メリケンパークでの夜市</u> 神戸の若者が神戸の飲食店とコラボして屋台を運営 <u>②スタンプラリー</u> 神戸市内に事前に設置した屋台を周回するスタンプラリーを開催
<b>事業③</b>	<b>神戸カルチャーナイト2022</b>
<b>事業者名：時期</b>	神戸カルチャーナイト実行委員会 : 令和4年7月2日(土)～7月10日(日)
<b>概要</b>	<u>①相楽園での夜市</u> LEDイルミネーションと神戸グルメとショッピングを楽しめる夜市を開催 <u>②ナイト&amp;モーニングクーポン</u> 周辺の宿泊・飲食事業者も参画するナイト&モーニングクーポン事業を実施

<その他>

<b>事業④</b>	<b>温泉・サウナと神戸里山エリアの魅力再発見サイクリング</b>
<b>事業者名：時期</b>	(一社) 神戸活性化支援機構 : 順次開催
<b>概要</b>	①三木市吉川町と神戸市北区大沢町をつなぐサイクリングマップ作成とイベント ②サイクリング・ハイキング&テントサウナ&宿泊(なでしこの湯、六甲山) ③神戸フルーツフラワーパークを起点に里山サイクリング&BBQ&宿泊 ④サイクリングイベント(山田錦の田んぼから灘の酒蔵まで、移動型サウナバス) ⑤北区大沢町で民泊&サイクリングイベント
<b>事業⑤</b>	<b>ヴィッセル神戸の選手がお勧めする知られざる我が街神戸の魅力と近代サッカー発祥の地神戸の歴史を知るスタジアムバスツアー</b>
<b>事業者名：時期</b>	(株) 日本ツアーサービス : 令和4年6月～令和5年3月(計8回開催予定)
<b>概要</b>	<u>①選手の「お気に入りの場所、お店 in KOBE」を紹介する動画の作成</u> <u>②ラッピングバスツアーの実施</u> 紹介した場所やお店を訪れるラッピングバスを活用したバスツアーを実施
<b>事業⑥</b>	<b>須磨寺早朝参拝 勤行体験(法話と瞑想)</b> ～勤行の後、須磨寺商店街で朝市&モーニングコーヒー～
<b>事業者名：時期</b>	(一社) 都市文化観光研究機構 : 令和4年7月～9月(うち計30日開催予定)
<b>概要</b>	<u>①早朝の須磨寺での勤行体験ができる特別参拝ツアーの開催</u> 小池陽人副住職による法話と瞑想体験を朝活で提供 <u>②門前の須磨寺商店街における朝ならではの特別営業の実施</u> 朝の須磨寺商店街のお散歩マップを作成するほか、1,000円クーポンを配布

# 教育旅行誘致の取り組み

## 教育旅行誘致助成制度を活用したさらなる誘客を推進します

多くの学校に神戸を教育旅行先として選んでいただけるよう、令和3年度に「教育旅行誘致助成制度」を新設しました。教育旅行を取り扱う大手旅行会社や神戸観光局HPで、この制度をPRしたところ大きな反響があり、コロナ禍にもかかわらず5月末には20校の助成枠を大幅に超える申請がありました。今年度は助成枠を100校まで拡大して、さらなる教育旅行の誘致を狙い、当助成制度が有効に活用されるよう運営していきます。

■R3助成実績 合計 4,660人 20校

北海道 467人/2校 宮城県 211人/1校 東京都 318人/2校 千葉県 922人/3校 山梨県 177人/1校

静岡県 169人/1校 愛知県 1,491人/6校 石川県 371人/1校 大阪府 385人/2校 奈良県 149人/1校

## ひょうご神戸B&Sプログラムの構築・SDGsコンテンツの開発に取り組みます

### ①ひょうご神戸B&S(Brothers & Sisters)プログラム

当プログラムは神戸市を訪れる教育旅行の班別校外学習をより充実させるために、神戸市内在学の大学生と一緒に、神戸の観光地や穴場スポットを、歴史や文化を説明しながら研修するプログラムです。また、神戸で学ぶ留学生と一緒に異文化理解を目的に、班別研修をする事も考えています。

### ②SDGsコンテンツ

神戸ならではのSDGsコンテンツを現在開発中です。魅力あるコンテンツを多く用意し、より多くの学校様に神戸を選んでいただけるよう開発していきます。

\*R4は、この2つのプログラムとコンテンツを核とし、多くの修学旅行生にお越しいただき、神戸の街が若者の弾む声で日々溢れるように努めて参ります。

## 海外現地の状況

### 神戸海外観光ネットワーク拠点設置国の状況（5月末時点）

#### 台湾



##### 【国内の感染状況・入国制限緩和】

3月上旬にビジネス目的の入境制限を緩和して以降、感染者が増加し、5月19日には過去最多の9万人超を記録するなど、急速に拡大しています。一方で、今年の感染者の99%超が無症状か軽症のため、接触者の隔離期間を短縮するなど緩和策も推進し、17日からはワクチンを3回接種した濃厚接触者の在宅隔離が不要となりました。接種2回以下の濃厚接触者は現行通り在宅隔離3日の後、自主防疫4日間としています。

なお、海外から到着した人に対する隔離期間については、3月から14日間から10日間に短縮されていましたが、5月9日よりさらに7日間に短縮されています。

#### タイ



##### 【入国制限緩和】

4月1日からは入国者の渡航前72時間以内に実施したPCR検査の陰性証明書の提示義務を撤廃し、5月1日からは、入国時のPCRテストを廃止し、ワクチン接種完了で無隔離での入国が可能となっています。ワクチン証明と一定額の保険加入の事前申請をアプリで行い、QRコードを取得することで入国手続きが簡素化されています。また、ワクチン未接種者でも、渡航前検査の陰性証明で隔離が免除となり、タイへの旅行がより容易になりました。これらの緩和により、今年1~4月にタイを訪れた外国人客は約74万人となり、タイ政府は、今年1年の外国人観光客受け入れを500~1500万人程度を見込んでいます。

#### フランス



##### 【観光回復・航空状況】

5月に入り、1日の新規感染者数が5万人以下と減少傾向にあります。そのため、16日から公共交通機関や、EU域内の飛行機・空港でのマスク着用義務も解除されました。現在は、EUの規定に沿ったワクチン接種証明を提示すれば、どの国からでも入国でき、出発時の陰性証明は不要となっています(未接種の場合は陰性証明の提示が求められますが、流行が比較的穏やかな「緑」カテゴリーに分類された国(日本も該当)は入国後のウイルス検査や隔離は不要)。そのため、パリを訪問する外国人旅行者数が大幅に回復しており、主要観光地の訪問者数はコロナ前の水準に近づいています。

## WOWOW連続ドラマ『目の壁』(中央区でロケ) 6月19日(日)より放送開始!

「点と線」に並ぶ松本清張のベストセラー小説を連続ドラマ化。中央区6か所でロケ撮影されました。1990年の設定でロケ地となった建物の特徴を活かして撮影が行われました。三宮・東門街の「クラブ月世界」が実名で登場します。傑作ミステリーのストーリーと神戸のロケーションを一緒にご覧ください。

### ◆連続ドラマW 松本清張「眼の壁」

- ・監督：内片輝
- ・出演：小泉孝太郎、泉里香、陣内孝則ほか
- ・放送：WOWOW 6月19日(日)スタート(全5話)
- ・ロケ地：クラブ月世界、神戸市立博物館、サンパル、デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)ポートピアホテル、ポートアイランド北公園
- ・HP：<https://www.wowow.co.jp/drama/original/menokabe/>



予告編でも登場する螺旋階段はどちらの施設あるでしょうか?

## 大ヒット話題作映画『キングダム2 遙かなる大地へ』7月15日(金)より公開!

本作は、紀元前の中国春秋戦国時代を舞台に、将軍になるという夢を抱く少年・信と中華統一を目指す若き王(後の秦の始皇帝)を壮大なスケールで描き大ヒットした映画『キングダム』の続編で、実は神戸でも撮影が行われました。ロケーションを探す際には、「日本らしくないところ」、「中国にみえるところ」という漠然としたリクエストがあったのですが、北区の「白水峡」にご案内したところ、佐藤信介監督はじめ、スタッフ一同「お〜!!ここは日本じゃない!中国にみえるー!!」ということで、即決されました。どのシーンで登場しているかは、ぜひ劇場でご確認ください。

※「白水峡」は関係者以外立ち入り禁止エリアです。

### ◆映画『キングダム2 遙かなる大地へ』

- ・公開日：7月15日(金)～
- ・監督：佐藤信介・出演：山崎賢人 ほか
- ・神戸市内の公開劇場：OSシネマズミント神戸、OSシネマズ神戸ハーバーランド、109シネマズHAT神戸
- ・ロケ地：北区 白水峡・HP：<https://kingdom-the-movie.jp/>



©原泰久/集英社 ©2022 映画「キングダム」製作委員会

## 『神戸フィルムオフィス』が第76回 神戸新聞平和賞を受賞しました!

このたび神戸フィルムオフィスは、優れた業績のあった兵庫県ゆかりの団体として、第76回 神戸新聞平和賞を受賞しました。

この賞は1947年(昭和22年)に平和憲法公布を記念して、神戸新聞社が第一回を発表したもので、毎年、各界から推薦された候補の中から、平和賞・文化賞・社会賞・スポーツ賞が選ばれています。今回の神戸フィルムオフィスの受賞は、2000年の設立以来、映像を通して神戸の魅力を国内外に発信し、3300本を超える映像作品を誘致・支援した実績を評価していただきました。

6月1日にホテルオークラ神戸で開催された授賞式には、初代代表の田中まこ氏と、現代表の松下麻理が参加し、「このような賞をいただけたのは、どの現場でも支えて下さった神戸の皆さんのおかげ」と感謝の言葉を述べました。

今後もこの賞に恥じぬよう、さまざまな映像作品を誘致し、多くの市民の方々に喜んでいただくと共に、神戸を訪れる人を増やせるよう、努力いたします。

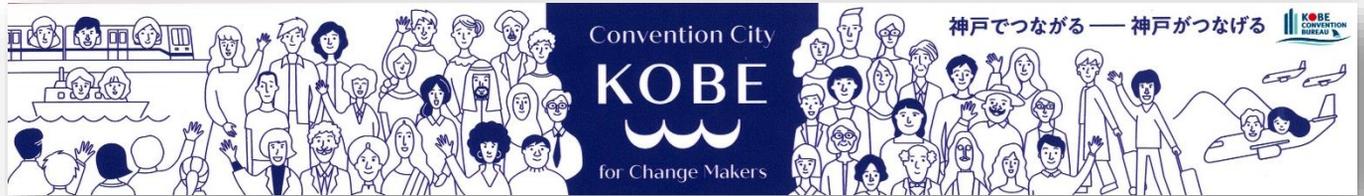


# 神戸空港で「コンベンション都市・神戸」の発信スタート！

## 2階出発フロア東側壁面に60㎡の巨大看板を設置しました

神戸コンベンションビューローでは、昨年よりブランドメッセージ「KOBE for Change Makers」やブランドロゴの発信を通してコンベンション都市・神戸の認知拡大を図って参りましたが、4月末より玄関口となる神戸空港でも開始いたしました。こちらに描いたのは、ポートライナーの市民広場駅、神戸空港駅に掲出しているイラストに至るまでの前段ストーリー。各地から続々と空港に人が集まり、その集まった人々が神戸で開催されるMICEを通してさまざまな人・モノ・チャンスにつながっていく、また、（私たちがそのきっかけを作り）つなげていきたい、という想いで制作しました。

私たちのブランドメッセージは「KOBE for Change Makers Where Change Lives and Drives the Future Forward」（～世界から変革者が集うことでイノベーションが生まれ、新しい技術やアイデアがここ神戸から世界に広がっていく～）。神戸でつながった出会いが「タネ」となり、物事を進化させていくきっかけになればと願っています。



神戸空港2階出発フロアは空港利用者のほとんどが通る場所



神戸空港駅や市民広場駅に昨年掲出したイラスト

## 5月は1万人規模の大型MICE 3件開催。本格的に始動で現地参加率が約半数に！

制限解除後、今年初めての（通常）1万人以上参加の大型学会・展示会が開催されました。制限下では、現地参加率が平均1割～2割でしたが、この5月からは参加率が約半数に復活！久しぶりにコンベンションセンター周辺に賑わいが戻って参りました。学会主催者の先生方のスピーチでも、現地参加だからこそ得られること、できることの重要性をお話しされていたり、現地参加が復活した学会では、神戸ならではのおもてなしに力を入れられていたり、参加者の方々があちこちで「久しぶり！」と声を掛け合いながら楽しそうに談笑していたり。そんな様子を見てみると、実際に会うということの重要性や楽しさを改めて感じ、私たちスタッフもうれしくなりました。

### 【コンベンションセンターで5月に開催された大型学会・展示会】

- 5月12日（木）～14日（土）／第65回日本糖尿病学会年次学術集会
- 5月19日（木）～5月22日（日）／第95回日本整形外科学会学術総会
- 5月26日（木）～5月28日（土）／第26回神戸国際宝飾展（IJK）



各学会のおもてなしでは有馬温泉の足湯コーナーや神戸スイーツコーナーが登場したり、（アルコール禁止のため）お土産に神戸の地ビールをプレゼントしたりと工夫もさまざま！多くの参加者の方が学会の合間のひと時を楽しんでいらっしゃいました。

## 郷土と共に歩む企業～地域の良さを多くの人に代弁する役割を担う～

今回は本社を神戸に構え、沖縄、高知、鳥取、島根などの郷土料理店を展開する、株式会社ワールド・ワン様を紹介します。一般的な飲食業とは異なりワールド・ワンの特徴は、地方自治体、地元の銀行、農協、漁協、商工団体の協力関係を築き、生産者・事業者とダイレクトに交渉してそれぞれの地域に特化した食材・特産品・酒類などの調達を自力で行われています。「郷土」にこだわった食材の供給ルートを独自で開拓する商社機能を先行させ、各地に郷土料理の店舗を展開されています。今回は、このような事業展開を可能にしている様々な要素の中で、特に重要なキーワードである「**地域連携**」について、取締役の松波さんにお話を伺いました。

### ① 持続可能な地域連携～人とのつながりを大切に～

ワールド・ワンでは、地域連携を行う際、「連携ありき」で事業を模索していくのではなく、明確な目的に向かって、「生産者のニーズ」「お客様のニーズ」「企業利益」の三方良しを常に見据えて、地域連携のあり方を考えています。その中で最重視していることが、出荷物・量(モノ)や価格(カネ)に目を向けるのではなく、生産物へのこだわりや情熱などを持つ地元の生産者(ヒト)であり、「**人とのご縁**」を大切に**共存共栄の関係を築くこと**であると松波さんは語ります。そのため、新たな郷土料理展開のために地域を選定する際でも、単にブームやトレンドで決めず、これまでの人とのつながりやご縁の中から地域の魅力を見つけ、選定先を決めているとのこと。商談がファーストコンタクトではない点は驚きでした。

「人とのご縁」を大切にしながらも三方良しを実現するためには、事業展開が決まれば既存店舗で期間限定フェアを実施し、選定地域において「ヒト・モノ・カネ」が上手く回るかを確認するというテストマーケティングが行われています。諸々の課題をクリアしながら、リアル店舗化していくというプロセスを踏むことで、より地域連携が深まっていくようです。

さらに、店舗でも常に地域とのつながりを意識した取り組みが行われており、例えば提供メニューについては、**郷土の食材を生かすことは絶対にぶれない**ようにしたうえで、調理スタッフに対して地元の良さを引き出すために、現地の料理人を迎えての研修や現地での勉強会を繰り返しています。また、店舗のしつらえも同様で、ご当地の観光ガイドや現地の作家がつくった装飾品があるなど、郷土(地域)とのつながりを感じさせる演出が徹底しています。これは、ワールド・ワンの「**地域の良さを多くの人に代弁する役割を担う**」との考えから、「**郷土(地域)ファースト**」のブレないビジネスモデルの具現化といえる事例となっています。



### ② 新業態にチャレンジして活路を見出す

ワールド・ワンは、2018年までは主に、居酒屋業態に注力して、得意分野である30～60代の男性を中心にファンを獲得して事業拡大をしてきました。対象を居酒屋の来店者だけでなく、より多くの方に広げようと、20代女性やファミリー層など幅広い層に郷土料理を届ける事業を模索しました。その事例の一つとして、旬のりんごとりんごスイーツの販売を行う青森りんご専門店「**à la ringo**」が挙げられます。「**à la ringo**」は、もともと青森の郷土料理居酒屋を展開する過程の中で、農家だけでなく地元全体でのりんご熱の高さを目の当たりにして、その想いと質の高い青森のりんごを多くの人に広げたいというワールド・ワンの「郷土(地域)」を大切に作る姿勢と、**新たなターゲット層の獲得に取り組むチャレンジ**をミックスさせ、2019年に第1号がオープンしました。今では百貨店にも出店され、大きな成功につながっています。

このように、ワールドワンは、現状に満足することなく常に先を見据えて「動き続ける」「失敗を恐れず苦手分野にチャレンジする」ことで、コロナ禍を含む、いくつもの困難を乗り越えてきました。

このように徹底した郷土(地域)へのこだわりを持つワールド・ワンの全国各地に郷土の逸品を生み出す拠点を構築することで、製造、流通、販売、観光まで含めた地域との連携を一層強化し、地域での雇用も創生する取り組みである**ローカルマイクロファクトリー**構想から、今後も目が離せません。



【問い合わせ先】株式会社ワールド・ワン

<https://www.world-one-group.co.jp/> TEL:078-333-8883

à la ringo



ひょうご五国  
ワールド

## 「ぱしふいっくびいなす」が神戸港から運航再開しました！

日本船の運航は昨年秋「飛鳥II」と「にっぽん丸」が再開し、「ぱしふいっくびいなす」も約半年ぶりに運航を再開しました。神戸港からの営業航海は1年以上ぶりとなります。神戸港からの運航再開をお祝いし、サプライズ花火の演出がありました。

「ぱしふいっくびいなす」 <https://www.venus-cruise.co.jp/>

- 3月19日（土）“びいなす瀬戸内八景クルーズ”  
新港第4突堤西側より「神戸アルディウインドアンサンブル」による軽快な演奏に見送られながら瀬戸内海周遊へ向け出港。
- 3月22日（火）“春うらら屋久島・佐世保と瀬戸内海クルーズ”  
「神戸市消防音楽隊」による演奏に見送られての出港。
- 4月13日（水）“亜熱帯の島 奄美大島と洋上のアルプス屋久島クルーズ”  
「神戸市消防音楽隊」の演奏に見送られての出港。  
クルーズ中はUCCさんとアシックスさんの船内イベントを実施。今回初となる新しいイベントでしたが、コーヒーとウォーキングの講演はご乗船のお客様には大好評でした。
- 5月6日（金）“GW四国 足摺岬・四万十川遊覧と瀬戸内クルーズ”  
晴天に恵まれGW最後のクルーズの出港。
- 5月9日（月）“風薫る日本一周クルーズ”  
「神戸市消防音楽隊」の演奏に見送られ10日間の日本一周クルーズの出港。



「にっぽん丸」 <https://www.nipponmaru.jp/>

- 3月20日（日）JTBチャータークルーズ  
“神戸発着 風光る春の島めぐり 屋久島・周防大島クルーズ”  
「神戸学院大学吹奏楽部」の澁漑とした演奏に見送られながら出港。
- 4月8日（金）“にっぽん丸30周年記念クルーズ”  
「神戸市消防音楽隊」による演奏に見送られての出港。
- 4月10日（日）“日南・奄美・屋久島クルーズ”  
「神戸大学交響楽団プラスアンサンブル」のみなさんによる演奏に見送られての出港。



※神戸港へのクルーズ客船の入港予定は、神戸市ホームページの客船入港予定をご覧ください。



# 令和4年度神戸港オリエンテーション

## withコロナで講演会をライブ配信で開催 / 神戸港見学はコロナ対策を講じて実施

港湾振興部の会員組織「神戸港振興倶楽部」会員企業・団体様の新入社員や新たに神戸に着任された方などを対象に、神戸港の概要説明（講演会）と観光船で神戸港内を周遊しながら海上から神戸港の施設を見学する「神戸港オリエンテーション」を開催しました。

神戸港の概要説明は、4月6日（水）に神戸市港湾局の職員を講師に招いた講演会を、withコロナの観点から港湾振興部YouTube Channelにおいて会員限定でライブ配信しました。一方で、神戸港施設見学は、4月7日（木）・8日（金）に観光船の乗船可能人数を定員の2分の1以下に制限するとともに2日間4便に分けて実施するなどコロナ対策を講じたうえで、港湾振興部職員による案内のもと実施しました。

ご参加いただいた会員様からは、神戸港オリエンテーションを新入社員研修のプログラムのひとつとして活用しているとの声も聞かれ、複数の部署から視聴申し込みをいただくケースも見受けられました。



## 神戸港初入港船の歓迎セレモニーを実施

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、令和2年度、3年度と実施できなかった神戸港に初めて入港した船を歓迎する「神戸港初入港セレモニー」を3年ぶりに実施しました。

### 神戸大学海洋政策科学部 新練習船「海神丸」

4月19日（火）に神戸大学深江キャンパス内に停泊中の新練習船「海神丸」の船内で、神戸港初入港セレモニーを実施しました。「海神丸」は、1987年の竣工から長きにわたり海事・海洋に関する人材の育成に貢献した前練習船「深江丸」の代替船として建造された高度な人材育成・研究教育活動に対応できる練習船です。



### 井本商運株式会社 内航コンテナ船「のがみ」

4月25日（月）、ポートアイランド第2期にある神戸国際コンテナターミナル（PC-17 KICT）に停泊中の新造内航コンテナ船「のがみ」の船内で、神戸港初入港セレモニーを実施しました。「のがみ」は神戸市に本社を置く内航コンテナフィーダー輸送大手 井本商運株式会社の省エネ設備を搭載した国内最大級のコンテナ船で、20フィートコンテナ670個（TEU）を積載することができます。



## 港で見る船の旗、あれこれ!?

港に停泊中の船や入出港する船は様々な旗を掲げています。これらの旗からは船のいろいろな情報を知ることができます。港で見ることのできる旗とその旗が発している情報について、今号と次号でご紹介します。今号では、独立行政法人海技教育機構の練習船「銀河丸」の掲げている旗を例にご紹介しましょう。

### 船の国籍がわかる旗

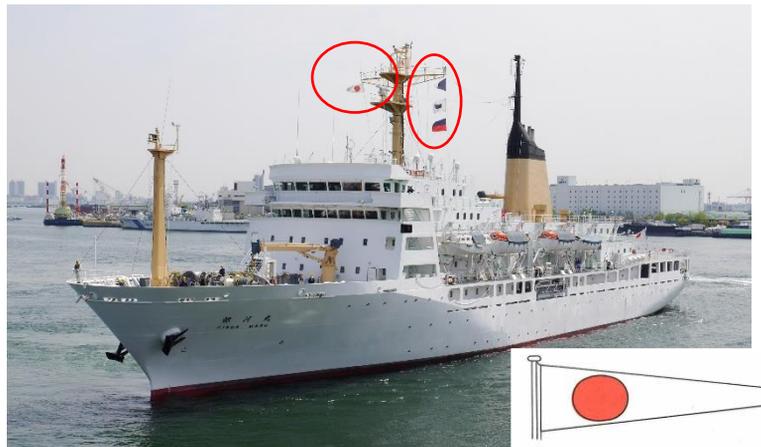
右の写真は「銀河丸」の最後尾（船尾）です。船尾の旗竿には国旗（日の丸）が掲げられています。このように船尾の旗竿には、船の国籍を表す旗が掲げられています。しかし、全ての船が国旗を掲げているとは限りません。例えば、イギリス国籍の船は英国商船旗や官船旗、軍艦旗が掲げられています。日本国籍の船でも海上自衛隊の艦艇には自衛艦旗が掲げられています。このように国旗以外の旗で国籍を表している船もありますが、概ね国旗が掲げられています。港で船をご覧になる際は、ちょっと確認してみてください。



### 船の大きさを知らせる旗

右の写真は新港第4突堤東側に着岸しようとしている「銀河丸」です。マストに掲げている旗は船が通信などで使用する国際信号旗です。国際信号旗はアルファベット（A～Z）、数字旗（0～9）、代表旗（第1～3）、回答旗で構成されています。

マストの向かって左側（○印）の旗は数字旗の1です。この旗は「銀河丸」が総トン数500トンを超える船であることを周囲の船に知らせています。法律で神戸港を航行中の総トン数500トンを超える船は、この旗を掲げることが決められています。



国際信号旗（数字旗 1）

### 船の進路（行先）を知らせる旗

神戸港では入港してくる船がどこに向かうのかを知らせるため、国際信号旗を組合わせた進路信号を周囲の船が確認しやすい場所に掲げています。

中段の写真の「銀河丸」は、マストの向かって右側（○印）に右図の進路信号を掲げています。

	2代	第2区の新港第4突堤東側から新港東ふ頭東側に至る間の係留施設に向かって航行する。
	S	
	E	

（図：入港マニュアル 神戸港港湾管理者より一部抜粋）

## 会員紹介コーナー 事例募集中！

「会員紹介コーナー」(P.8)では、会員の皆様の学びとなるよう、優れた取り組みや With コロナ期の事業内容などを取材し、ニュースレターでご紹介させていただきたいと考えております。自薦他薦問いませんので、以下の制作担当にぜひお声がけください。

神戸観光局からのプレスリリースや最新のお知らせはホームページ (<https://kobe-dmo.jp/news/>) に随時掲載していますので、こちらも是非ご覧いただき、ご活用くださいますよう、よろしくお願いいたします。

- ◆本ニュースレターに関するご意見・ご要望を是非、お聞かせください (kobe-member@kcva.or.jp)
- ◆ご担当者様の変更等がございましたらメールにてご連絡をくださいますよう、お願いいたします。  
（お問い合わせ）経営推進部総務課 TEL：078-230-0800／神戸観光局HP <https://kobe-dmo.jp>  
（本ニュースレター制作）マーケティング担当 TEL：078-262-1631